



とかち帯広YMCA幼保園

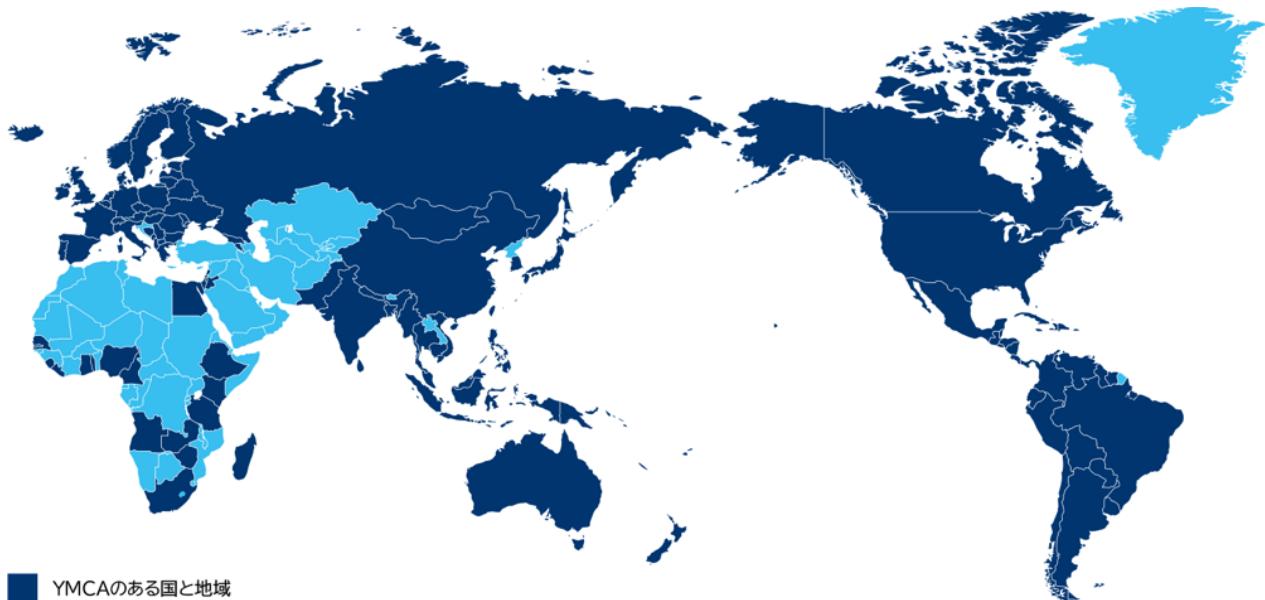
2020年度 入園案内



北海道 YMCA

YMCAについて

YMCAは、Young Men's Christian Associationの略で、1844年イギリスのロンドンで誕生しました。産業革命のまっただ中、青少年の人格の向上と健全な社会の形成を願い、ジョージ・ウィリアムズと11人の青年によって始まった活動です。YMCAは世界120の国と地域で、およそ6500万人の会員を有するNGO(非営利組織)です。日本のYMCAは、全国35都市、200を超える拠点でおよそ14万5千人が参加し、自らの学びや健康、社会課題の解決のためのさまざまな活動を行っています。



日本のYMCA



北海道 YMCA

W・S・クラーク博士から聖書による教育を受けた札幌農学校の1期生と1期生の強い影響を受けた2期生による札幌バンド(キリスト教信仰によって強く結びつけられた青年の集団)の青年たちを礎として1897年に結成された札幌基督教青年会によってYMCA運動が始まりました。現在は、札幌・音更・北見に活動拠点を置き、幼児教育・語学教育・野外教育・ウエルネス・国際協力・障害児(者)のための活動やボランティア育成など幅広い活動を展開しています。

ひとりがよくなると
世界はきっと変わる。

YMCA ブランドコンセプト

Vision

互いを認め合い、高め合う

「ポジティブネット」のある豊かな社会を創る。

「ポジティブネット」 Positive Net

互いの存在や個性を認め合い、高め合う事のできる、
善意や前向きな気持ちによってつながるネットワークのこと。
課題の多い社会のなかで、それは、生きるためのひとつの選択肢となっていく。
私たち日本の YMCA は、グローバルなネットワーク基盤を活かして
ポジティブネットを広げ、希望あるより豊かな社会を創ります。

Value

したい何かがみつかり、誰かとつながる。

私がよくなる、かけがえのない場所。

みつかる

つながる

よくなっていく

Encounter

Connect

Transform

Personality

心をひらき、わかち合う。

前向きで、まわりを惹きつける
魅力を持つ。

とかち帯広YMCA幼保園の願い

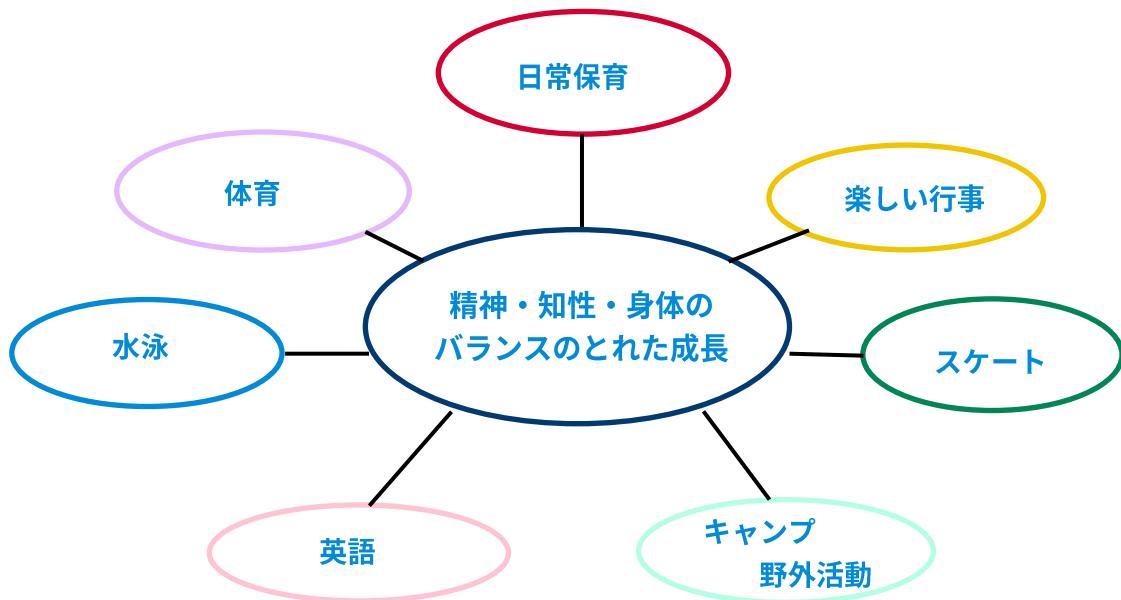
キリスト教精神に基づき、子ども一人ひとりの『精神・知性・身体』をバランスよく健やかに育み、一人ひとりが持つ『個性』や『可能性』を尊重しのびのびと育てます。

保育目標

1. 家庭と協力しながら子どもの主体性と、園での集団生活による社会性を育て、生活の基本要素の習得と自立心を養います。
2. 「精神・知性・身体」のバランスのとれた健やかな成長を促します。
 - 1) 運動を通して幼児期に必要な身体的成长を促します。
 - 2) 生活体験を広め、考える力と豊かな感性を育みます。
 - 3) 小さくとも世界の一員としての自覚を促し、まっすぐな心を育みます。
3. 自然とのふれあいを通して、地上にある全ての生命の尊さを知り、大切にする心を育てます。
4. さまざまな人々との出会いを大切にし、友人を見出だし、その交流の中で相手を尊敬し、自主性、協調性、責任感を育みます。
5. 言葉を正しく理解し、考え深く用いる力を養います。
6. さまざまな問題を自分で、または協力して解決していく力を養います。
7. 他者に対して気遣いと誠実な心を育てます。
8. 自分自身に誇りと自信が持てるように育みます。

まっすぐな心としなやかな体

とかち帯広 YMCA 幼保園の保育



保育内容

子ども一人ひとりの豊かな感性を受けて認めながら、幼児期に必要な遊びを通して発育・発達を促し、基本的な生活習慣を身につけます。

また、生活は、年齢グループを基本として、異年齢グループを交えながら友だちへの思いやりや自分自身を大切にすることを知り、体育・英語・水泳・スケートなどの多彩なプログラム、絵画製作・音楽リズム・ことばあそび・戸外あそび・月の行事等、バランスのとれたカリキュラムで楽しく園生活を送ります。

体育・英語・水泳・スケートなどのプログラムはとかち帯広YMCA幼保園の大きな特徴です。

専門のスタッフが援助、指導いたします。

幼 保 園

<全日制認可外保育 対象 1歳児～5歳児（2020年4月2日現在の年齢）>

1歳児から5歳児を対象とした幼稚園的保育を行っています。日常保育に加えてYMCAの多彩なプログラム・野外活動を通して、子どもたちの健やかな成長を育みます。

■平日(月曜日～金曜日)

《保育時間》

午前9時00分～午後3時30分

*登園時間 午前8時00分～午前9時00分

*降園時間 午後3時30分～午後6時00分

(途中降園の場合：お昼寝前のお迎え 午後12時30分、おやつ前のお迎え 午後2時20分)

《早朝保育》

午前7時00分～午前7時30分 (有料) 事前申し込みが必要です。

*7時30分以降の登園は延長料金無料

*7時00～7時30分までは30分275円

*年間を通してバス登録をせず、家庭送りの場合は無料です。

《延長保育》

午後6時00分～午後7時00分 (無料) 事前申し込みが必要です。

午後7時00分以降 (有料) "

*30分 275円

《食事》

昼食は、子ども向けのバランスのとれたメニューによる手作り給食となります。

*特別行事の際には、お弁当を持参いただくことがあります。

《バス送迎》

2歳児以上が対象の自宅からYMCA間の送迎です。希望者登録制となっています。

(一部運行しない地域もあります)

*運行時間 迎え 午前7時00分～午前8時45分

送り 午後4時00分～午後6時00分

《プログラム》

日常保育、自由遊び、外遊び、創作活動のほか以下のプログラムがあります。

*体育プログラム 週1～2回／通年（1歳児は週1回）

5～12月・3月：体操 5～10月：水泳（1歳児を除く）、1～2月：スケート（1歳児を除く）

*英語プログラム 週1回／通年

■土曜日(月3回程度)

就業等の事情により特に希望する家庭のみ。事前申し込みが必要です。
保育会議や行事等で月2回になることもあります。

《保育時間》

午前8時00分～午後5時00分

*登園時間 午前8時00分～午前9時00分

《早朝・延長保育》

午前8時前の登園は30分275円 / 午後5時以降30分275円

《バス送迎》

土曜日はバスの運行はありません。

《食事》

給食はありません。お弁当となります。3時のおやつは、園で用意します。

■休園日

休園日は以下の通りです。

- 1) 日曜日・祝日および、日曜日・祝日行事の振替休日
- 2) 夏期休暇 お盆の頃 1週間前後
- 3) 冬期休暇 年末年始 1週間前後
- 4) 春期休暇 3月末 1週間前後（預かり保育あり）
- 5) 職員研修・会議 毎月1回土曜日

■主な年間行事

4月 入園式（父母会総会）	9月 運動会
5月 いも植え遠足・内科検診	10月 バザー・ハロウィーンパレード 内科検診
6月 親子遠足 歯科検診	11月 保育参観・教会訪問
7月 流しそうめん お泊りキャンプ(5歳児) ディキャンプ(4歳児) バス遠足(3歳児・2歳児)	12月 クリスマス発表会・クリスマス会 1月 おもちつき 2月 まめまき 3月 イースター 卒園式・修了式
8月 夏祭り・いもほり遠足	

■国際交流

外国人ゲストから母国のお話を聞き、歌やダンスで楽しく交流します。



■地域交流

町内の高齢者施設を年間10回程度、訪問しています。
子どもたちが歌やお遊戯を披露し、おりがみ製作やおやつ会などで交流します。



幼保園の一日

7：00～8：45 園児お迎えバス出発。
各家庭までお迎えに行きます。支度をして、
玄関前で、元気に待っています。



登園したら元気に朝のごあいさつ



9：00 全員登園 一日のはじまり、自由あそび
「みんな、おはよう!!」

9：30 朝の会 設定保育

園庭で元気に外遊び、近くの公園へ
お散歩。

楽しく遊びましょう。

みんなが楽しみな時間です。

歌やお絵かき、集団あそび・絵本・紙芝居、
体育（水泳・スケート・体操）、英語遊び

11：15 給食準備

トイレ・手洗い

準備ができたら、みんなそろって食前のお祈り
おいしい手作り給食、たくさん食べてね！



12：30 お昼寝

給食の後片付けが終わったら、お昼寝の用意。

歯みがきを済ませ、みんなそろって紙芝居・絵本

の読み聞かせで、静かな気持ちになって・・・・

『おやすみなさい』



14：30 お昼寝後のお着替え。

おやつの準備。

15：00 おやつの時間

15：45 降園。帰りの一番はじめ

のバスの出発。

『さようなら、また明日』

※帰りの時間まで縦割り保育で

楽しく過ごしましょう。

幼保園の多彩なプログラム

●体操 全園児（5～12月、3月）

幼保園ホールまたは園庭などを使用し、歩く・投げる・跳ぶ・蹴るなどの基礎的運動能力を養います。年齢別にマット・跳び箱・ボール運動など様々な種目に取り組みます。



●水泳 2～5歳児（5～10月）

水難事故から命を守ることを第一の目的として、水慣れから泳法指導まで日本YMCA水泳指導カリキュラム沿って、楽しく行います。終了時には28段階で泳力判定をします。



●スケート 2～5歳児（1～2月）

週に1回（年中・年長は週2回）
音更町アイスホッカーリンクで行います。
地域に根差したスポーツに親しみ、年長までに滑走できることを目指して楽しく取り組みます。
※水泳・スケートは、施設の都合により期間が変更となる場合があります。



英語 全園児（週1回）

経験豊富な日本人講師が担当し、歌やゲームを楽しみながら新しいことばに触れます。プログラムを通して、多様性を受け入れるこころを育み、多文化共生社会の実現を目指します。

その他のプログラム

上記のプログラム以外にも、保育中に様々なYMCAプログラムに参加できます。(希望者のみ、別途料金)

- ◆ コーディネーション（基礎体育）
- ◆ 総合スポーツクラス（水泳、スケート、器械体操）
- ◆ 水泳クラス
- ◆ ピアノクラス
- ◆ 英会話クラス



幼保園の行事

いも植え遠足



いもほり遠足



年長お泊りキャンプ



年中ディイキャンプ



種いもひとつから、
花が咲き、たくさんの
いもが実っていく...その
成長過程を目で見て、手で
触れる体験をして
いきます。

ハロウィーン



運動会



おもちつき



クリスマス はっぴょうかい



この他にも、親子遠足
流しそうめん、豆まき
などの行事もあります。

夏祭り



園行事とは別に、父母会
主催の行事もあります。

セラピー犬による歯みがき指導



流しそうめん



クリスマス礼拝



クリスマス会



まめまき



ピンクシャツデー（人権教育）



2020年度 とかち帯広Y M C A幼保園募集要項

1. 募集人数
5歳児・・・若干名 (2014年4月2日から2015年4月1日生まれ)
4歳児・・・5名 (2015年4月2日から2016年4月1日生まれ)
3歳児・・・8名 (2016年4月2日から2017年4月1日生まれ)
2歳児・・・8名 (2017年4月2日から2018年4月1日生まれ)
1歳児・・・4名 (2018年4月2日から2019年4月1日生まれ)

2. 費用 当園は認可外保育園のため、保育料のみ消費税が減免されます。

(1)入園金 50,000円(入園手続時) / 教材費16,000円(入園手続時)

(2)月額費用

	1歳児	2歳児	3歳児	4・5歳児
保育料（月額）	59,000円	54,000円	46,500円	44,000円
給食費（月額）	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円
暖房費（月額）	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円

*暖房費は10月～3月までの期間のみ

(3)その他の費用

- 早朝保育料 7：30以降の登園は延長料金無料
7：00～7：30までは30分275円
※年間を通してバス登録をせず、家庭送迎される場合は無料です。
- 延長保育料 18：00～19：00 無料
19：00以降30分275円
- 交通安全費 バス登録者のみ 月額1,500円

3. その他

- (1) 当園は幼児教育・保育無償化の対象施設です。制度の詳細はお住まいの市町へお問合せください。
- (2) 2020年3月31日までに転勤・転居の理由で入園を取り消される場合は、それらを証明する書類の提出をもって入園金を返還いたします。
- (3) 教材費には、登園リュック、登園帽子、カラー帽子、クレヨン、はさみ、出席ノート、連絡帳が含まれます。
- (4) 保育料には、体育・英語・水泳・スケートの実習費用が含まれています。
- (5) プレスクールから幼保園へ、在園児、卒園児の兄弟、姉妹、Y M C A会員のご紹介で幼保園に入園される場合は、入園金が半額になります。

＜兄弟姉妹割引制度＞

兄弟姉妹で幼保園・アフタースクールに在籍する場合には、
下のお子さんの保育料、クラス費が10%割引になります

例) 幼保園5歳児と1歳児が同時に在籍する場合

1歳児保育料が月額5,900円（年額70,800円）割引となります

各種子育て支援制度について

<幼児教育・保育無償化>

当園は国の幼児教育・保育無償化の対象施設です。要件を満たす1～2歳児（非課税世帯のみ）は月額42,000円を上限に、3～5歳児は月額37,000円を上限に保育料が補助されます。対象となる要件は居住地によって異なりますので、お住まいの市町担当窓口へお問合せください。

音更町	子ども福祉課子育て支援係	電話 0155-42-2111
帶広市	こども未来部こども課	電話 0155-65-4159
芽室町	子育て支援課児童係	電話 0155-62-9733
鹿追町	子育てスマイル課	電話 0156-66-2754

<音更町認可外保育利用者補助制度>

認可外保育サービスを利用する音更町民を対象とした制度です。負担する保育料が幼児教育・保育無償化の上限を上回る場合に、月額10,000円が町より補助されます。年齢や世帯収入などの条件はありません。詳しくは担当窓口へお問合せください。

音更町子ども福祉課子育て支援係 電話 0155-42-2111

<芽室町 保育所等副食費補助事業>

芽室町が要件を満たす町民を対象に副食費を補助する制度です。要件の詳細については、担当窓口までお問合せください。

芽室町子育て支援課児童係 電話 0155-62-9733

MEMO

みつかる

YMCA なら、

したい何かがきっとみつか

「したい何か」それはまさに千差万別です。けれど YMCA には、それぞれの「個」の願望に応えられる、様々なプログラムがあります。

たとえば、

アクティブな「個」を躍動させる運動プログラム。知性を高める教育などのカリキュラム。

人それぞれの「したい何か」がみつかる場所、それが YMCA です。



Encounter

Connect



よくなっていく

一人ひとりが

よりよく育つということ。

みつかる、つながることで、

よりよくなることができる。

それは、一人ひとりが成長していくということ。

ときに、みつかり、つながらなければ

果たせなかったダイナミックな成長が可能となり、

そして生きていく希望をもたらすでしょう。

誰と出会い、どうつながるかが、

とても重要な意味を持っています。

つながる

全国・世界的組織なので、
つながるレベルが違います。

「みつかる」の先にある、

「つながり」の創出を大切にしています。

もっとも身近な人である家族、コミュニティ、全国、世界の人々と、日本 YMCA 基本原則にある、共に「分ちあう」繋がりを創っていきます。

その想いを込めて、

YMCA はネットワーク力をオリジナリティに満ちた価値として提供していきます。



Transform

北海道 YMCA ミッションステートメント

北海道 YMCA に連なる私たちは、「札幌バンド」を
生み出した土壌の上に立ち、イエス・キリストによって
示された愛と奉仕の生き方になり、地域社会に根ざしつつ、
世界に向かって働きの輪を広げていきます。

私たちは、自然の豊かさをかけがえのないものと自覚し、
人間と多様な生命が共生していく環境を目指します。

私たちは、生涯を通して学び、また、さまざまな活動の中で
ボランティアの意義を人々の間に広め、実践の場を作り出します。

私たちは、アジア社会の一員として世界の平和を願い、
共に喜びや苦しみを分かち合える地球社会の実現に力を注ぎます。

1996年1月制定

公益財団法人 北海道 YMCA とかち帯広 YMCA 幼保園
園長 川口 豊
〒080-0312 音更町南鈴蘭南4丁目5-5
TEL. (0155) 32-5561 FAX. (0155) 32-5562
http://www.hokkaido-ymca.or.jp/obihiro_index.php
Mail : tokachiobihiro@hokkaidoymca.org

札幌YMCA

とかち帯広YMCA

北見YMCA

公益財団法人 北海道YMCA

〒064-0811 札幌市中央区南11条西11丁目2-5

電話 011-561-5217

〒080-0312 河東郡音更町南鈴蘭南4丁目5-5

電話 0155-32-5561

〒090-0803 北見市朝日町37-53

電話 0157-24-6739

〒064-0811 札幌市中央区南11条西11丁目2-5

電話 011-561-5217